

職員の総活躍に向けた郡山市の取組みについて ～ 人材育成ニューノーマル ～

1 DX推進

(1) 職員研修のオンライン化

- ・コロナ禍の感染拡大を受け、すべての職員研修を集合研修からオンライン研修に切り替えた。(Zoomを活用した研修、映像視聴研修、e-ラーニング研修等)

(2) 昇任試験(主査考査)のオンライン化

(3) DX講演会の実施

- ・2021年度【新規】行政のDX化について (講師=会津大学:岩瀬教授)
- ・2022年度【新規】DX化庁内カイゼン事例報告会(講師=DX推進に功績のあった本市職員3名)
- ・2023年度【新規】職員のアプリ開発に関する研修を実施予定

(4) 【新規】ITパスポート資格取得に向けた研修の導入(2023年度)

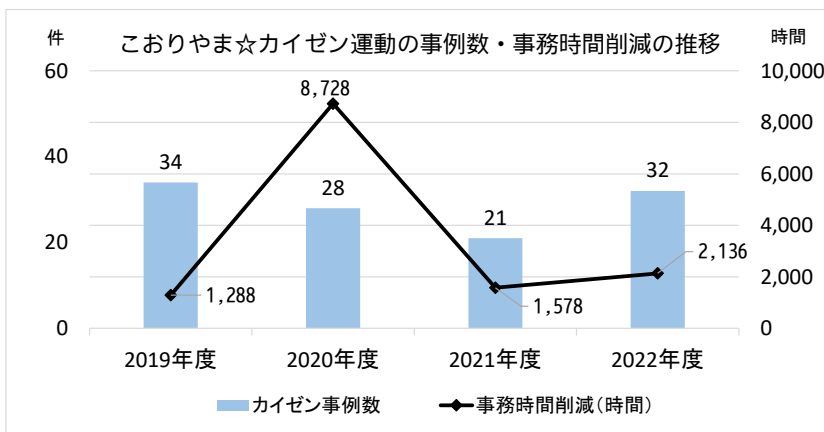
※ITパスポート資格取得者数17人(2023.2現在)

(5) デジタル庁への職員派遣(2022～2023年度)

(6) 【新規】デジタル田園都市国家構想実現会議事務局への職員派遣(2023年度)

(7) こおりやま☆カイゼン運動の実施

- ・庁内の改善事例(業務のRPA化、事務の効率化等)を募集・表彰



【参考】

2020年度は、介護保険課にて介護認定業務にAIを導入・活用したことにより7,600時間の事務時間削減が図られた。

2 リスキリングの推進

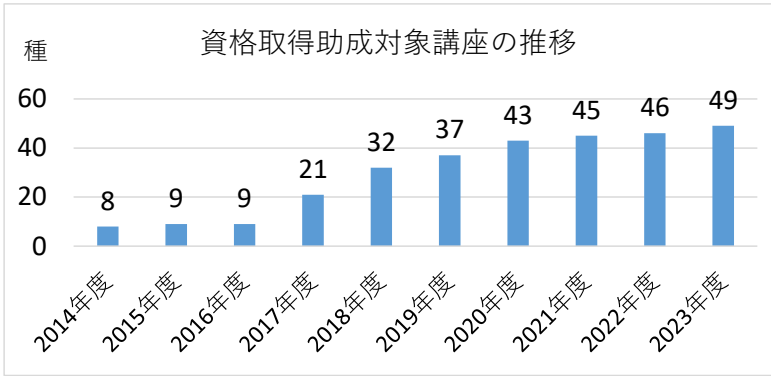
(1) 【拡充】大学等就学費用の助成(補助金増額 2022年度=5万円→2023年度=10万円)

(2) 【拡充】職員の資格取得を推進(助成対象資格 2022年度=46種→2023年度=49種)

<2023年度追加項目> ※随時更新

- ・RPA技術者検定(㈱NTTデータが実施する検定制度)
- ・統計検定(検定の種類:統計検定1～3級、統計調査士、専門統計調査士)

・社会医学系専門医



【参考】
 対象資格 49 種類のうち、DX 推進に関する資格は 17 種
 ※IT パスポート、基本情報技術者試験、応用情報技術者試験、情報処理安全確保支援士 など

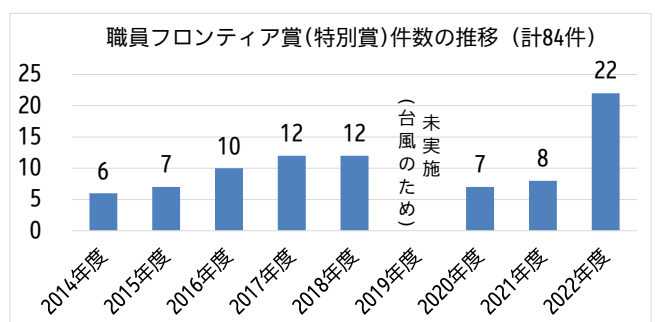
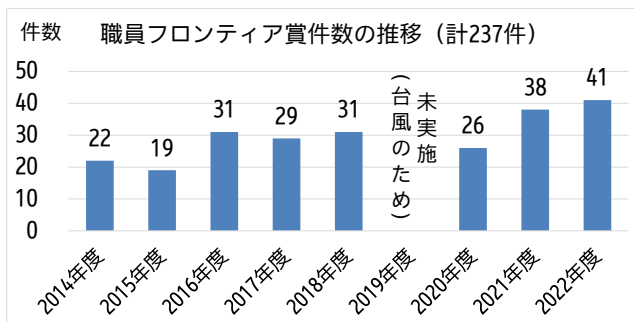
- (3) 通信講座の実施 (対象講座 131 講座) ※随時更新：2023 は統計や DX 部門の拡充検討
- (4) 「修学部分休業」や「自己啓発等休業」の制度により大学等への修学を支援

3 女性活躍の推進

- (1) 【新規】女性マネージャーのための課長塾への女性職員派遣 (2022 年度)
- (2) せんだい大志塾への女性職員派遣
- (3) 女性キャリアデザイン研修の実施
- (4) 女性リーダーのためのマネジメント研修への女性職員派遣
- (5) 【新規】新規採用職員を対象にベビーファースト & 女性活躍に関する講演会を実施予定 (2023 年度)
- (6) 【新規】福島県男女共生センターにおいて実施する女性活躍研修に女性職員派遣予定 (2023 年度)
- (7) 女性保育士の海外派遣 (青年海外協力隊によりベトナム派遣：自己啓発等休業利用)

4 S D G s の推進

- (1) 【新規】新採用職員を対象に、本市包括協定提携企業 (損保ジャパン) との連携により S D G s について学ぶワークショップ開催。 (2022 年度)
- (2) 「郡山市職員フロンティア賞※」の特別賞を「S D G s 賞」として S D G s に関する意識の向上を図る (SDGs 賞は 2021(R3)年度～)。
 ※ 複雑化・多様化する市民ニーズを的確に捉え、市民サービスの向上に寄与した職員を表彰し、職員の資質と意欲の向上及び組織の活性化を図る制度 [2014(H26)年度～]



5 Z世代を含む若者活躍推進

(1) 【新規】組織改編により「Z世代活躍係」を新設

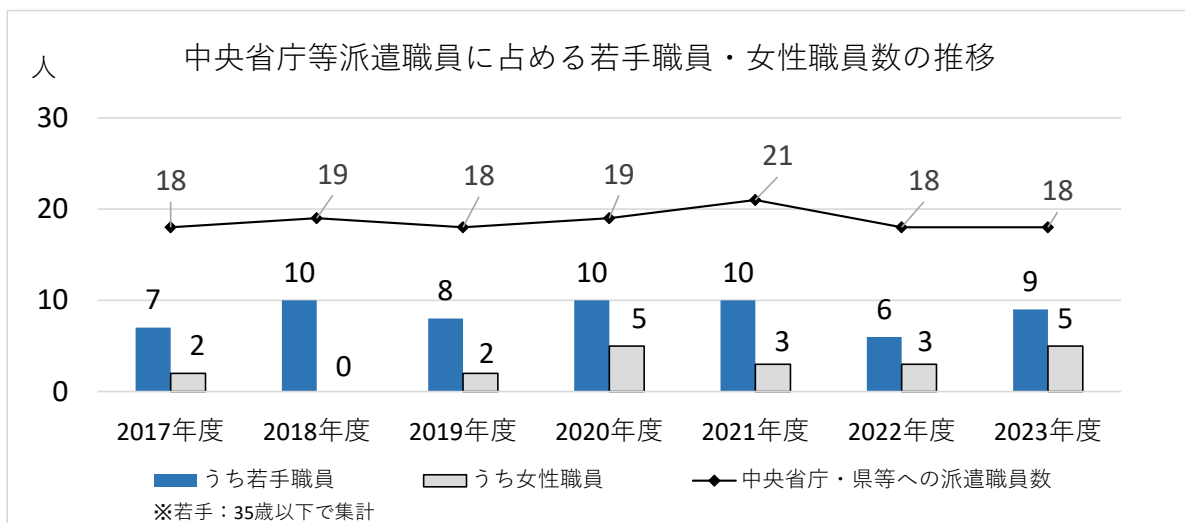
(2) 中央省庁への若手職員派遣

<2023>

- ・国土交通省（本省、東北地方整備局、福島河川国道事務所）
- ・【新規】デジタル田園都市国家構想実現会議事務局（女性）

<2022>

- ・デジタル庁（女性） ※ 2023年度も継続派遣
- ・国土交通省（本省）
- ・環境省（本省） ※ 2023年度も継続派遣
- ・産業技術総合研究所福島再生可能エネルギー研究所 ※ 2023年度も継続派遣



(3) チャレンジ市役所「新発想」研究塾

- ・若手職員の政策形成能力の向上を推進（2018年度より広域圏自治体も参加）

6 職員表彰の新設（2022年2月施行）

(1) 「職員サックス賞」を新設し頑張った職員を毎月表彰

- ・対象：会計年度任用職員を含む全職員
- ・職員が電子申請システムを活用し毎月投票
- ・頑張った人を360度評価により表彰

サックス賞累計（2022年2月～2023年2月）

	累計	うち会計年度任用職員
受賞者数	43	19

7 職員研修の実施

(1) 2023年度の予定

- ・【新規】新聞研修の実施
新規採用職員を対象に新聞を活用した研修を開催予定

(2) 2022年度実績

- ・階層別研修 18件（新規採用職員研修、新任課長研修、会計年度任用職員研修など）
- ・専門研修 20件（女性キャリアデザイン研修、ダイバーシティ研修、ヘビークレーム研修、事務ミス防止、メディアトレーニング研修、ユニバーサルデザイン研修など）

8 効率的な働き方・働きやすい職場環境に向けた整備

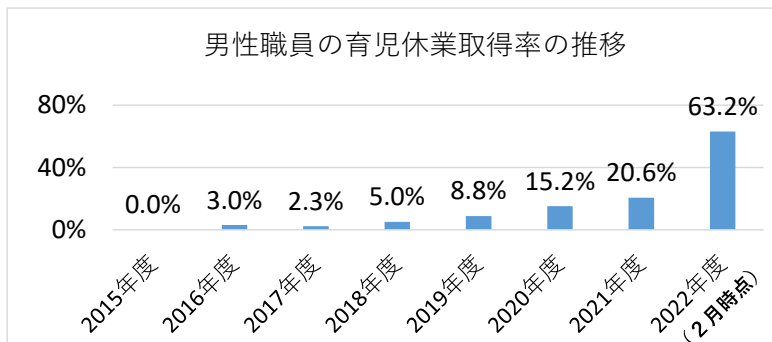
(1) 効率的な働き方の推進

- ・市役所庁舎内にサテライトオフィスを整備（2020年度～）
- ・端末整備等によりテレワークによる働き方を推進（2020年度～）

(2) 働きやすい環境整備づくり

- ・【新規】「孫休暇」を創設し、庁内におけるベビーファーストを推進

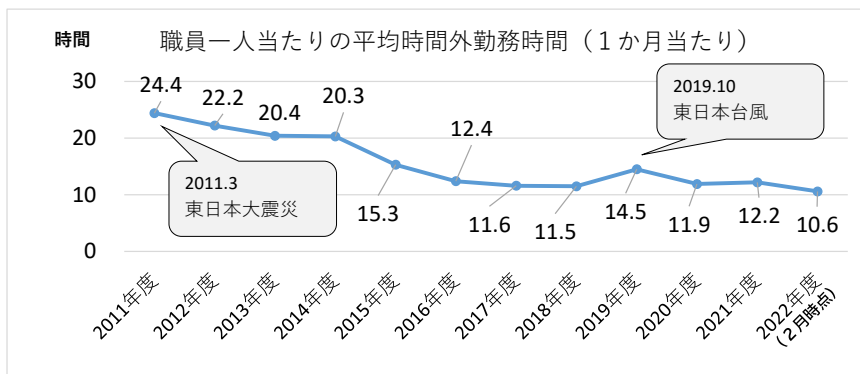
(3) 男性の育児休業取得率の向上



【参考】

パパママ応援手帳や育休応援ポスター等を活用して、男性職員が育児休業を取得しやすい職場環境づくりを推進している。

(4) 職員一人当たりの平均時間外勤務時間の減少



(5) ハラスメント防止研修の実施

9 多様な人材を活用した組織の活性化

- (1) S P I 試験による多種多様な人材の獲得
- (2) 【新規】一般行政「デジタル」区分の職員を採用
- (3) 【新規】U I J ターンをターゲットに職員を採用
- (4) 【新規】国や地方公共団体の実務経験者を採用
- (5) 【新規】組織改編により「Z世代活躍係」を新設